

研究課題：当院小児集中治療室(Pediatric intensive care unit: PICU)に入室した重症患者の急性期経腸栄養管理に関する後方視的検討

1. 研究の目的

当院 PICU に入室した患者様について、急性期栄養管理の利点などを明らかにし、重症患者の栄養管理の質を向上することが目的です。

2. 研究の方法

2020年1月1日から2024年8月31日までに当院 PICU に入室した患者様が対象となります。

診療録から、年齢、性別、体重、術後管理に関わる生体情報・投薬内容を調査し、統計解析を行います。

3. 研究期間

倫理委員会で承認された後、2026年12月31日までを予定しています。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

2020年1月1日から2024年8月31日に PICU に入室した16歳未満かつ入室後24時間以内に気管挿管を行い、合計7日以上 PICU or HCU に滞在した児が対象となります。

電子カルテのデータから以下の項目を評価いたします。

入室経路、入室理由、主病名、PICU 入室時月齢、性別、身長、体重、出生体重、染色体異常、合併奇形、消化管合併症、術前栄養状況、入室理由、入室時脳機能カテゴリー (Pediatric Cerebral Performance Category: PCPC)、予測死亡率 (Pediatric index of mortality-2: PIM-2 または Pediatric index of mortality-3: PIM-3 から算出)

循環作動薬(種類・量)、血液透析、腹膜透析、一酸化窒素吸入

早期経腸栄養開始の有無、術後7日目の栄養状況

PICU/HCU 滞在日数、人工呼吸期間、死亡、消化管合併症、感染症発症、退室時 PCPC、気管切開施行の有無

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：	地方独立行政法人埼玉県立病院機構	埼玉県立小児医療センター
研究責任者：	救急診療科	科長及び部長 植田 育也
研究分担者：	集中治療科	科長 新津 健裕
研究分担者：	救急診療科	医長 中野 諭
研究分担者：	集中治療科	医長 駒井 翔太
研究分担者：	救急診療科	医員 槇 竣

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年12月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）